



山ろうだより

山形県立山形聾学校

R7 第8号

令和7年7月18日

夏も本格的になり、暑さだけでなく台風の進路も心配な時期になってきました。天気予報や天気アプリなどを利用して、最新の情報で確認し対策を取っていきたいと思います。夏休みまであと少しです。暑さに負けずに過ごしている7月の学校の様子をお知らせします。

各学部の読書週間の取り組み!!

7月は、各学部で読書週間の取り組みを実施しました。夏休みの期間も読書を続けて、たくさん本に触れてほしいです。ぜひご家族の中でもおすすめの本など、話題にしていいただければと思います。

幼小学部では、本の紹介や読み聞かせを実施し、今回は4・6年が担当。聞くだけでなく、最後に感想を発表して、読む人も聞く人もお互いに学び合う機会となっています。



高等部では、ジャンルごとのおすすめの本を読んで、感想を掲示しています。読んだ本の感想をまとめる力や他者の感想から自分の考えを広げる力を伸ばすことにつながった学習になっています。

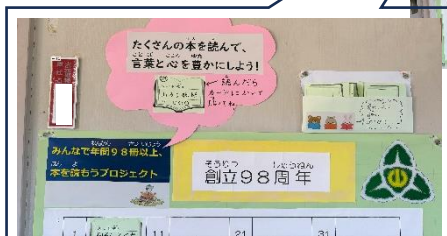
中学部では、先生のおすすめの本を廊下に並べました。先生方の考えや趣味を知る機会となったり、今まで読んだことのない本に触れ、感想を書いたりすることで、本の世界が広がっています。



**創立記念式98周年

「みんなで98冊以上の本を読もうプロジェクト」**

7月8日に、小関同窓会長さんを迎え、創立記念式を行いました。校長式辞の中で、校章に込められた思いと98周年にちなんだ取り組みについて話がありました。今年度3月までに全校生でたくさんの本を読み、校長室前に感想カードを掲示します。すでに9冊まで進んでいます。これからどんな本が出てくるのか、とても楽しみです。



東北地区聾学校卓球大会秋田大会

7月3日（木）～4日（金）秋田市「キタスカ」を会場に大会が行われました。大会に参加する選手へ7月1日に壮行式が行われ、「自分の力を発揮してきてほしい」「山形県以外の選手との勝敗だけでなく、活動を通して交流を深めてきてほしい」という激励や校長の話がありました。

秋田大会女子1部の結果は、以下のようになりました。おめでとうございます！！

- ・大場さん1位（全国大会へ）
- ・佐藤さん3位

力を精一杯出し切って結果を残すことができました。



壮行式の様子



秋田会場にて

縦割り活動＝花を植えよう＝



創立記念式後の縦割り活動で、南山形地区の商工会から寄贈された花苗をプランターに植える活動をしました。4つのグループで、幼稚部から高等部まで協力して取り組みました。生徒昇降口がとても華やかになりました。

Thank you! Amy(エイミー)

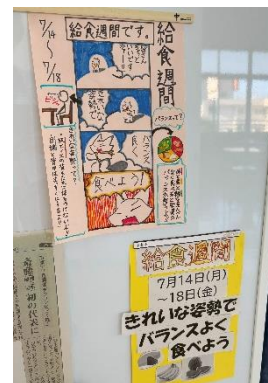
昨年度から一緒に学習をしてきた ALT のエイミー先生が7月で任期が終わり帰国することになりました。外国語（英語）では幼～高の授業で楽しく学習することができました。Good-bye! See you!



給食週間の取り組み

7月7日～（中高は14日～）給食週間として学部ごとに目標を立てて取り組んでいます。中学部では、イラスト入りで「きれいな姿勢でバランスよく食べよう」と生徒が描いた呼びかけポスターが掲示してありました。小学部では、給食前にクイズを出しています。各学部でわかりやすく、楽しく取り組める工夫をしています。

※7月25日㍻切「山形の食 元気になる献立」を募集中！



■編集後記■

保護者の方から「いじめアンケート」について回答を頂きました。「引き続き寄り添った指導をお願いしたい」などの山形聾学校の教育活動にご理解を頂いていることを実感する内容をたくさんお寄せいただきました。大変ありがとうございました。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年度から生徒昇降口及び職員玄関のオートロック施設について県と検討しておりましたが、今年度の夏休み中に工事を進めることになりました。詳しくは、夏休み後にお知らせいたします。（文責：笹原）

創立記念式 <式辞>校長先生の話

7月8日は、山形聾学校の創立記念日です。昭和2年に学校が設立されて98年になります。今日は、同窓会長さんを来賓としてお招きすることができました。山形聾学校の大先輩と共に、創立記念を祝うことができ、とても嬉しく思います。

今日は、はじめに、山形聾学校の校章についてお話したいと思います。校歌の中に、「胸に帽子に 結び柏の しるしはおえむ 山形ろう校」という歌詞がありますが、「結び柏」は校章を表しています。本校は谷柏に校舎が建てられた昭和五十年から、校章に柏の葉が取り入れられています。柏の葉の一枚は幼小学部、もう一枚は中学部、残りの一枚は高等部を表し、この三枚を組み合わせたものです。学校の中庭に柏の木がありますが、「柏」は、冬になっても葉を落としません。寒さに耐え、春になり新しい新芽が出るまで頑張ります。柏の木は、命や夢・希望を繋ぎ繁栄を象徴する木です。この校章には、柏の木のように「社会のために役立つ意志の強い人間になる」「自分の力で糧を得ることができる、自立できる人間になる」という思いが込められています。皆さんも柏の木のようにそれぞれの夢や希望、目標に向かって強く、たくましく頑張っていてほしいと願っています。また、柏の葉が重なり合っているように、仲間と一緒に力を合わせて、先輩方が築いた歴史と伝統の上に、みなさんの手で新たな歴史と伝統をさらに積み重ねてほしいと思います。そして、四月の始業式でお話しした「仲間を思いやる日本一の学校」を創っていきましょう。

さて、山形聾学校では、「豊かな言葉と自立の力を育む」ことを教育目標としています。豊かな言葉を育む方法の一つとして、皆さんにもっと本に親しんでほしいと思っています。読書は、多様な表現や言葉に触れることができます。また、読書を通じて得た知識や感動が、自分の世界を広げるきっかけにもなります。そこで、創立98周年を記念して、「みんなで98冊以上本を読もうプロジェクト」を考えました。方法について詳しくは、担任の先生に説明していただきますが、幼稚部のみなさんは、二人で98冊以上絵本を見たり聞いたりすることを目指します。小学部から高等部の皆さんは、本を読んだみんなの合計が来年3月までに98冊以上になることを目指します。皆さんにこのようなカードを用意しました。校長室の前に掲示物を用意しますので、一冊読み終えたら、読んだ本の題名と自分の名前をカードに記入して貼ってください。皆さんがどんな本に興味をもって読んだのか、98冊以上を達成できるかを楽しみにしています。

今日は、学校の歴史に込められた校章のことと今年度の新たな取組みの二つをお話ししました。山形聾学校の子ども達は、目標に向かって一つ一つやり遂げていく力をもっています。これからの山形聾学校の伝統を築くのは、皆さんです。自分からやってみること、学んだことを生活に生かすこと、目標達成に向けてやり遂げることをこれからも続けていきましょう。

令和7年7月8日

山形県立山形聾学校 校長

<創立記念式>幼児児童生徒代表の言葉

やまがたろうがっこう そくりつ しゅうねん
山形聾学校、創立98周年、おめでとうございます。

わたし きょうしつ ねんかん がっこう かよ
私は、ひよこ教室から15年間この学校に通っています。

ようち ぶ わたし え とく い たまご ほん
幼稚部のときの私は、絵を描くことが得意でした。卵ご飯やドーナツ、アイ
スなど、食べたいものを絵に描いて、母に見せていました。

しょうがく ぶ だいす こ ころ おぼ
小学部のときは、いたずらが大好きな子どもでした。その頃から、覚えるこ
とが好きで、漢字や計算、物の値段などたくさん勉強しました。

ちゅうがく ぶ りくじょう ぶ はい せい いっぱい はし たいりよく
中学部では、陸上部に入り、グラウンドを精一杯走りました。体力がついま
した。

こうとう ぶ だれ じ ぶん あいさつ しゅうぎょうたいけん
高等部では、誰にでも自分から挨拶ができるようになりました。就 業 体 験
も、指示通り仕事をすることができました。わたし やまがたろうがっこう ともだち か ぞく
先生方のおかげで、たくさんのことができるようになりました。もっともっと
この山形聾学校で、色々なことができるようになりたいです。

わたし らいねん がつ そつぎょう だい す やまがたろうがっこう す ことし さいご
私は来年3月に卒業します。大好きな山形聾学校で過ごすのも今年が最後で
す。さびしいですが、残りの時間を、友達や先生方と一緒に大切に過ごしたい
と思います。

やまがたろうがっこう よ ようち ぶ こうとう ぶ なか よ おも
山形聾学校の良いところは、幼稚部から高等部まで仲良くできることだと思
います。今年のスポーツ祭でも、みんなと力を合わせて競技や応援をしまし
た。みんなと取り組んだスポーツ祭は、とても楽しかったです。山形聾学校
は、安心して学校生活を送ることができる場所だと思います。

さいご やまがたろうがっこう はってん
最後になりましたが、山形聾学校がこれからもますます発展していくことを
お祈りして、お祝いの言葉といたします。

ようじ じどうせい と だいひょう
幼児児童生徒代表

こうとう ぶ ふつう か ねん
高等部普通科3年